

# 2018年度 第28回 アイデアコンテスト 高校の部 応募 最優秀賞作品

自動車技術独創アイデアコンテスト 応募用紙

自動車技術会 東北支部 学生自動車研究会

アイデアの名称 乗り物酔い防止システム

所属学校名：宮城県登米総合産業高等学校 応募者氏名：\_\_\_\_\_

連絡先：担当の先生のお名前 \_\_\_\_\_ e-mail： \_\_\_\_\_

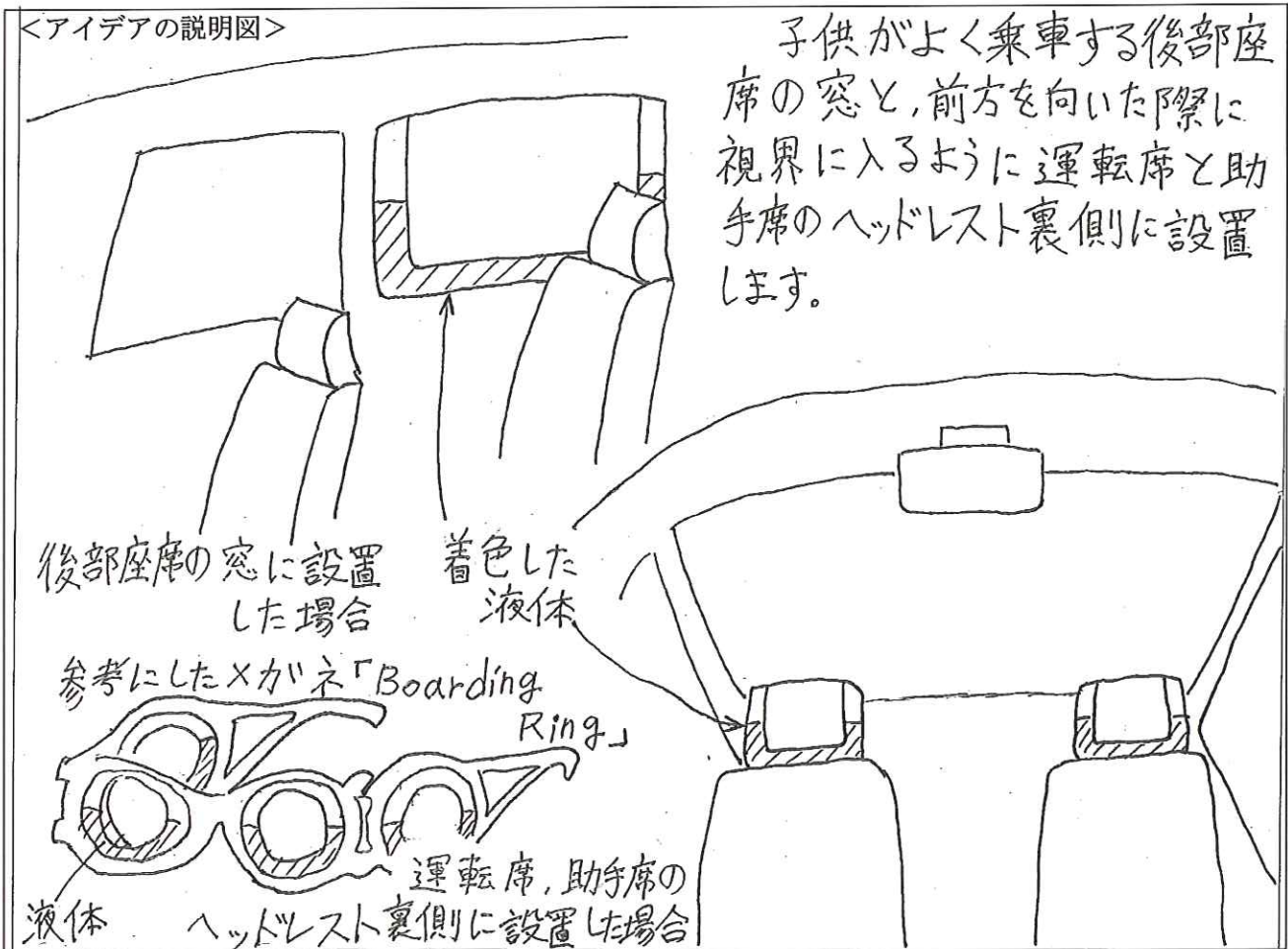
<アイデア発想に至った経緯と本技術の必要性>

私は乗り物酔いがひどく、従来の予防策の他に乗り物自体でそれを防ぐことができないかと考えました。

<本技術の効果>

視野に入る液体の状況と、本来の内耳の感覚の2種類の同じ情報を脳に送ることによって知覚・感覚の混乱を無くし、車酔いを防ぎます。

<アイデアの説明図>



<アイデアの概要>

ユベール・ジャンン氏が開発した常に水平を見ることができるメガネ「Boarding Ring」を参考に、車内数カ所に装置を設置しました。装置には、水平がわかるよう着色した液体がはいっており、それで前後左右の傾きや揺れを意識することによって、耳にある平衡感覚と目からの知覚との誤差を無くします。特に後ろの座席に座る子どもたちの車酔いを防ぐ手助けをします。

2018年度 第28回 アイデアコンテスト高専/大学の部 応募最優秀賞作品

自動車技術独創アイデアコンテスト 応募用紙

自動車技術会 東北支部 学生自動車研究会

アイデアの名称 路面凹凸による音の標示

所属学校名: 一関工業高等専門学校 応募者氏名: \_\_\_\_\_

連絡先: 担当の先生のお名前 \_\_\_\_\_ e-mail: \_\_\_\_\_

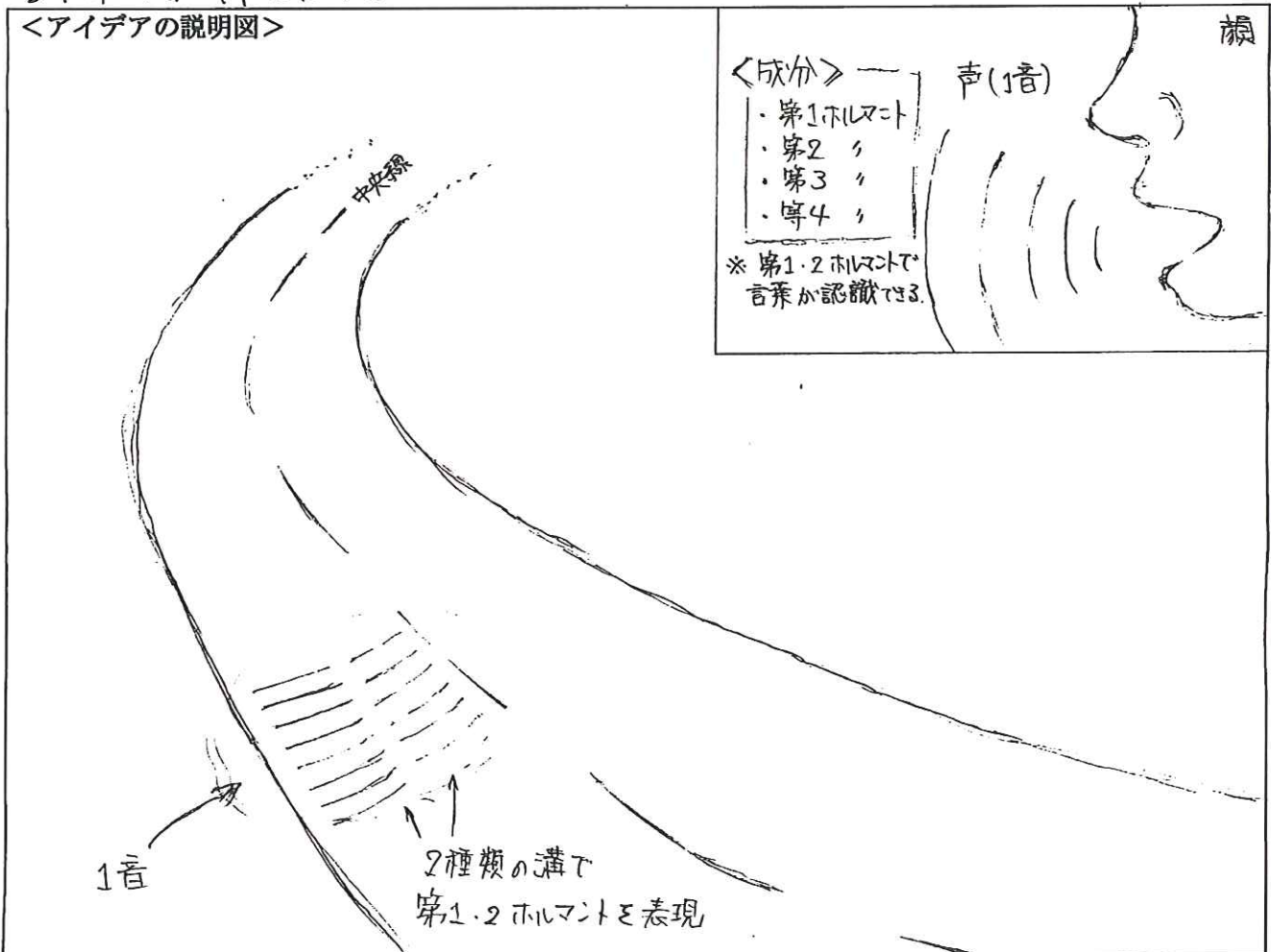
<アイデア発想に至った経緯と本技術の必要性>

車のスピードが速いと、標識が見落としてしまおうと思ったから

<本技術の効果>

視覚だけでなく、聴覚に作用させるため、見落としても認識できる。同一車線を走行していれば必ずと言って良い程、このシステムが作動する。

<アイデアの説明図>



<アイデアの概要>

道路の1車線に、図のような2種類の溝をつくることにより、振動で言葉による標示を作る。

例) この先カーブ、スピード落とせ、など.....